

コンタクト・インプロヴィゼーションの発生における合気道の思想的影響

お茶の水女子大学大学院生 福本まあや

I. 研究目的と研究方法

本研究はダンスの即興形式であるコンタクト・インプロヴィゼーション(1972-, 以下C.I.と略記)についての理解を深めるために, C.I.に関わりのある合気道が本形式の発生に及ぼした思想的影響を明らかにすることを目的とする。本研究では, 創始者パクストン(Paxton, 1939-)の60年代の活動をふまえ, 文献・資料より合気道がもたらした彼の舞踊活動における変化とは何か, その結実としてのC.I.とは何かを考察する。

本研究者はこれまでに, C.I.におけるスキルの概念と実践時に見られる特徴的な身心の状態に関して考察を行ってきた。そこから, C.I.に特徴的な身心の状態をつくり出す方法論は, C.I.発生後に関わりをもったりリリース・ワークなどソマティック・ワークの影響が大きいことが明らかになっている。

II. 結果と考察

1. C.I.の発生と関わりのある主な実践形式

C.I.はパクストンの経験にある「ヨガ, 瞑想, 合気道, 器械体操の素材」¹⁾を統合する試みから生まれた。また彼の舞踊歴には, 大学でのダンス専攻に始まり, カニングハム・カンパニーでのダンサー経験や60年代の前衛舞踊家らとの交流がある。

2. 合気道の合衆国進出と前衛舞踊家

二代目道主植芝(1996)によると合気道の海外進出は1952年頃から亜流を生み出さぬよう組織的にかつ慎重に行われた。合気道は, 試合を持たぬ故にかえってその精神性が, 海外において深く理解され「動く禅」「新しい精神性豊かな道」と解されるようになったと言う。「合気道の技術は合気道の精神の表現である」²⁾と理解されたのである。

1964年にニューヨーク合気会が創立され74年に創立十周年記念行事が開催されている。この期間は前衛舞踊家らが「普通のダンスクラスを見捨てて」(Banes, 1987:xx)東洋的な身体訓練法に関心をもつようになった時期に重なる。その理由として極東やアフリカの国々の台頭とベトナム戦争の衝撃があると指摘されている。また彼らは, 既製のダンス美学によらない訓練法, また身体構造の理解に基づく安全な訓練法を模索していたと考えられる。

3. C.I.の発生における合気道の思想的影響

ベインズ(1987)が指摘する60年代のパクストンの作品群の特徴「医療イメージやボルノ映像の使用」「検閲への抵抗」などには一見, C.I.に共通する特徴が見当たらない。また, ノヴァック(

1990)はC.I.の身体のイメージは, 60年代のモダンダンスの身体概念と禅/合気道の身体イメージを結合するものであると指摘している。この60年代の作品からC.I.につながるものとは何か。これを解く鍵は, 彼のダンス活動における「情報の伝達」と「感覚の探求」に向けられた関心, そして合気道との出会いであると本研究者は考える。

パクストンは感覚することや動くことを, 制限/可能にする「モデル」「イメージ」ⁱⁱⁱ⁾は, 多くの場合, 他者の視覚や言語によって形成されている^{iv)}と指摘している。またダンスが「観客の目」のためになされ^{v)}, さらには言語を通して批判され論じられると指摘しダンス芸術の限界を指摘している。パクストンは60年代に様々なイメージを用いて観客の感覚へ挑戦することを経て, ダンス特有の感覚すなわち身体感覚の探求^{vi)}や, 他の感覚を経由しないその感覚による直接的な「情報の伝達」を模索するに至っていたととらえられる。

パクストンは後年, 合気道の魅力を次のように記述している。合気道は「見る眼を持つ者にとっては価値ある情報を有する」「彼[師範]の反応を見ることは行為における情報(information in deed)であった」「この手段の優雅さは身体機能の本質的であるが故の深遠なる情報, 訓練の手順, 身体の可能性に基づいている」^{vii)}と述べている。合気道が他者の視覚を楽しませる行為ではなく, 行為者間の修養の行為としてなされ, その技術が深い精神性の表れであるという点に感銘を受けたととらえることができる。

III. 結論

合気道は, パクストンの感覚の探求, 情報の伝達法の模索という活動に意義ある答えをもたらした。それは, 振付プロセスや特定の振付家の作品美学を実現するための即興や訓練形式ではなく, 自らの感覚と他者とのコミュニケーションを探求する実践者のための形式というC.I.を生み出すことを可能にしたと考察する。C.I.は多くの人々に接近可能でありながらも訓練を通して修養し得る技術と精神性をもつ形式となり, それ故80年代90年代の上演舞踊に新しいイメージとダンスのポキャラリーをもたらすことを可能にした。

- i) パクストンの言葉, Lori b. (1996) Lori b & Steve Paxton interview each other about sex and ... CQ, 21 (1).p.45.
- ii) Cohen. (1980) Aikido. CQ, 5 (3/4).p.15.
- iii) Paxton. (1993) Drafting interior techniques. CQ/CI Sourcebook (1997). p.256.
- iv) Paxton. (1987) Improvisation is...CQ/CI Sourcebook. p.126.
- v) Paxton. (1987).Ibid, pp.125-126
- vi) 感覚の探求はジャドソン・チャーチ派に共通する特徴の一つであるが, パクストンの関心は他者との相互作用や落下といった危機的瞬間における感覚の探求に向けられている。
- vii) Paxton. (1976) Aikido-Information in deed. CQ/CI Sourcebook. p.56.